



—純 美 禮—

純…純真な心で友情と連帯を深め合う
美…美しい心と姿で環境を明るくする
禮…礼儀正しく、高校生としての秩序を守る

第108号

P
&
T

通信

編集・発行

滋賀短期大学附属
高等学校
保護者と教師の会
大津市朝日が丘1-18-1
TEL.0570-052-230

URL
[http://www.
sumire.ac.jp/highschool](http://www.sumire.ac.jp/highschool)

2024年度 スタート!!



1年生校外学習 (4月11日)
BSC ウォータースポーツセンター



1年生校外学習 (4月15日)
ビアンカ乗船



2・3年生Ⅱ類勉強合宿
(4月10～12日)



2年生校外学習 (4月11日) 名古屋研修



体育祭1日目 (6月17日)
皇子山陸上競技場



3年生Ⅰ類 校外学習 (4月12日)
伊勢研修



テーブルマナー講座
(4月15日)



体育祭2日目 (6月19日)
ウカルちゃんアリーナ

ご挨拶



保護者と教師の会

会長 高江 慎吾

今年も梅雨入りの季節を迎えました。日頃より滋賀短期大学附属高等学校「保護者と教師の会」の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。今年度、会長を務めさせていただきます、高江でございます。至らない点が多々あるかと思いますが、皆様のお力をお借りしながら精一杯運営していきたいと思っておりますので、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

今更ながら「温故知新」の必要を感じます



校長 小林 昌彦

今年も梅雨入りが六月下旬となり、例年以上の天候不順を思わせるようです。この便りに目を通していただける頃には、安定した季節になっていくことを願わずにはいられません。

朝、玄関で登校時の様子を見ておりますと、四月当初に比べ、随分挨拶を交換できる雰囲気を整ってきたように感じています。「挨拶」という言葉はもとと禪語のようです。師匠が言葉をかけ、弟子がそれに返答する、その返答内容などから相手の状況を見極めたというのが起源とか。定かではありませんが、なるほど、と思う部分もあります。「おはよう」「さよなら」、たった一言ではあっても、そこにはさまざまな思いが込められています。そう思うと、なおさら、日常で交わす一言を大切にしたいと思うのです。

さて、コロナ禍もようやく収束を迎え、世の中はほぼ日常を取り戻したように見えます。昨年度は、学校行事等の活動も本来の形に戻り、子供たちの活動も活発になってきました。それに伴い「保護者と教師の会」も子供たちの学校生活を支えるべく活動していけたらと思っております。まだコロナ禍の名残もあり、保護者が学校へ足を運ぶのを躊躇されている方も多いのではないかと思います。是非「保護者と教師の会」の活動をきっかけに学校へ足を運んでいただき、子供たちの元気な姿を見ていただけたらと思います。会員の皆様の積極的な会へのご参加をよろしく願っています。

最後になりますが、梅雨から初夏へと厳しい暑さが続きます。皆様におかれましては健康には十分ご留意くださいますようお願い申し上げます。さて、四月八日に始まった令和六年度も、一学期末を迎えました。短い期間の中で、多くの行事も組み込まれ、慌ただしく時間が流れた感があります。学校としましては、この間、保護者の皆様方からいただきました貴重なご意見を受け止め、今後今までの取り組みが出来るように努めて参りたいと思っております。

ちよつと唐突な話になりますが、春先、食品衛生法が改正になり、梅干しづくりについて、衛生基準を満たす施設が必要になったとの報道がありました。昨今、社会変革は激しく、それは「規制と緩和」についても例外ではないようです。もちろん必要のこと、という判断のもとに行われることではあります。現代に生きる私たちが先人の知恵にどれほど人生にふくよかさをもたらされたか、助けられたかということも見逃してはいけません。助けられたかと思いつく。時々授業の中のグループワークの様子を見ていて、「なるほどー」と思う。発想を耳にすることがあります。その中に「温故知新」という発想が取り上げられています。先達の時代から受け継がれてきたものにはやはりそれなりの意味や効用があるということ、ICTに象徴される最先端の技術を駆使する時代だからこそ、そういういいにしえの考え方や知恵に気持ちを向けてみることの必要性を感じるこの頃です。

保護者と教師の会

総会の報告

四月二十五日(木)一八時半から、本年度選出された評議員による評議員会をもち、総会に提出する議案を審議いたしました。加えて、「保護者と教師の会」および「後援会」両総会の議案の評決をGoogleのアンケート機能を用いて行うことが決定いたしました。

五月二日(火)に議案の評決方法の案内を会員の皆様に配付いたしました。五月五日(土)一三時から五月三十一日(金)一五時までアンケートを配信し、すべての議案において過半数の投票を得ることができました。前年度事業報告、前年度決算、今年度事業計画案、今年度予算案のいずれもが承認されました。

本部役員紹介

役職・所属委員会	役員氏名
会長(研修委員会)	高江 慎吾
副会長(青少年育成委員会)	大野 隆紘
副会長(研修委員会)	増田 ひとみ
副会長(広報委員会)	広谷 香菜
監事(研修委員会)	間宮 一博
監事(広報委員会)	八軒 陽子
青少年育成委員会委員長	山城 奈美
青少年育成委員会副委員長	林 和代
青少年育成委員会副委員長	矢野 幸治
研修委員会委員長	梅田 由美
研修委員会副委員長	山本 哲郎
研修委員会副委員長	細井 敦子
広報委員会委員長	高橋 かおり
広報委員会副委員長	高山 祥代
広報委員会副委員長	松本 京子

女子バスケットボール部

3年生7名、1年生10名の計17名で活動しています。春季総体（インターハイ県予選）は第3位と残念な結果でした。日頃の練習および生活から見直し、近畿大会・強化合宿を通じて、心身共に鍛え直します。秋季総体（ウインターカップ県予選）で、2年連続19回目の優勝、そして全国大会に出場するよう頑張ります。



女子バスケット部公式 X :

<https://twitter.com/SJCHSBasketball>

女子バスケット部公式 Instagram :

<https://www.instagram.com/sjchsbasketball/>

クラブ紹介

男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は現在部員23名で活動しています。2024年最初の公式戦では、ベスト8をかけた試合まで勝ち上がりましたが、あと1点足らず敗退しベスト16で終わりました。その雪辱を果たすべく臨んだ春季総体は目標に遠く及ばない初戦敗退を喫し、秋に向けて一から再スタートを切っています。チームスローガンである「志一動気」を胸に、「下を向かない」という行動目標をもって、悲願のベスト8を目指して頑張ります。

男子バスケット部公式 Instagram : @sjchs.impulse



女子ソフトテニス部

私たち女子ソフトテニス部は、3年生8人、2年生1人、1年生8人の計17人で活動しています。部活動を通して技術だけでなく、集中力や精神力を高め、近畿大会出場を目標に初心を忘れず日々の練習に取り組んでいます。

女子ソフトテニス部公式 Instagram : sumire_wsofttennis



男子ソフトテニス部

男子ソフトテニス部は3年生5人、2年生6人、1年生11人の22人で活動しています。史上初の近畿大会への出場を目指して、日々仲間とともに、努力を重ねています。

ソフトテニスのための体力・技術の向上だけでなく、人として成長、学業と両立を目標に活動しています。高校でソフトテニスを始めた生徒も多く、基本を大切に、高みを目指してこれからも頑張っていきます。



バドミントン部

本校のバドミントン部女子は滋賀国スポの強化拠点校となっており、競技面において良い成績を残すべく、日夜練習に励んでおります。

先日春季総体では、女子が学校対抗戦で優勝し、先輩が繋いできたインターハイ連続出場を継続することができました。個人戦では、ダブルスで2組、シングルスで1名がインターハイ出場を決めました。男子はオープン参加という形でしたが、初めて学校対抗戦に出場し、見事勝利で有終の美を飾ってくれました。

7月末より始まる佐賀インターハイでは、昨年度のインターハイ・選抜大会の結果を越えるべく、部員一丸となって猛練習を積んでいますので、皆さんの応援をぜひよろしくお願いします。

バドミントン部公式 Instagram : sgtn_badminton



ソフトボール部

3年生7名、2年生5名、1年生6名の計18名（マネージャー2名含む）で活動しています。文武両道のもと、勉強に100%、部活動に100%の力で臨み、インターハイ出場を目指して日々活動しています。将来、立派な人間としてさまざまな方面で活躍できるよう、競技の技術だけではなく、自ら考え行動する力を育み、周囲に対する気遣いや心配りができる人間力も身につけられるよう努力しています。

ソフトボール部公式 Instagram : sumire_softballteam



イラスト部

令和6年度イラスト部は1年生から3年生の総勢29名、毎週月・火・木の放課後に活動を行っています。コンクール作品や文化祭の展示物などの制作を行ったり、体育祭のパンフレットに載せるイラストの提供など行事に関わったコラボ活動にも取り組んでいます。また、5月には昨年度に引き続き、部員間の交流を深める機会を兼ねて、京セラ美術館への現地研修も行いました。部員たちが楽しそうに活動する姿が印象的でした。



吹奏楽部

3年生8名、2年生11名、1年生7名の計26名で活動しています。楽器・楽曲の練習、部員による自主的な部活運営を通じ、「地域に愛されるバンドになること」を目標に活動しています。

去る5月31日、ひこね市文化プラザで吹奏楽祭に出演し、現在は7月末から始まる吹奏楽コンクールと9月の文化祭に向けて懸命に練習に取り組んでいます。

当部では、依頼演奏を積極的にお受けしております。お気軽にご相談ください。また、当部のInstagramでは、活動の様子や演奏会の情報を発信しています。ぜひご覧ください!!

吹奏楽部公式Instagram: sumire_brass



軽音楽部

私たちは「軽」やかに「音」を「楽」しむためにはどうすればよいか真剣に考え、実践しています。「生涯にわたってポピュラー音楽を楽しむ」ことを目標として音楽の基礎、楽器・機材の使い方を学び、高文連主催のコンテストなどに挑んでいます。また独自のイベントを企画・運営したり、「大津ストリートライブ」「石山夜市」「大津ジャズフェスティバル」「図書館ライブ」などでも演奏させていただいています。今年度からはバンドごとの練習だけでなく、週4日全員参加の基本練習や音楽講座も始めています。プロミュージシャンによるクリニックもあります。私たちは、本気で音楽を楽しんでいます!



軽音楽部公式Instagram: sumire_lmc

家庭部

部員は、3年生6名、2年生4名、1年生7名(6/10現在)の全17名です。毎週火曜日に活動を行っています。お揃いのコックコートユニフォームとして、調理をはじめ手芸などの活動も行っています。得意なことは積極的に、苦手なことは諦めず、仲間と助け合いながら、自分たちで活動を広げていきたいと考えています。Instagramも更新しておりますので、ぜひご覧ください。

公式Instagram: @sghs.kateibu.cooking



茶道部

今年度から小塚早苗先生をお迎えして活動しています。お点前を美しく見せられるよう、一つ一つの所作を見直し、互いに教え合いながらお稽古をしています。9月の文化祭で披露をしますので、ぜひお越しください。新入部員も随時募集中です。日本文化に興味関心がある人の参加をお待ちしています。



茶道部公式Instagram: sumire_teceremony

華道部

華道部は、華道家元池坊の講師の先生にお越しいただき、月に1~2回のお稽古の成果を文化祭や卒業式などで披露しています。

日本の伝統文化として培われた技術を身につけるだけでなく、花々を通して四季に触れ、豊かな感性を養い、表現力や想像力といった内面を育むことができるのが生け花の魅力です。部員5名と少人数ではありますが、お稽古を通して花や草木の様々な表情をとらえ、その美しさを作品で表現しています。



男子硬式野球部

硬式野球部は3年生25名・2年生22名・1年生25名の72名で活動を行っています。現在の部員数は滋賀短期大学附属高校内で1番になるので、学校を盛り上げるために頑張っていきます。昨年は秋季大会ベスト8、1年生大会ベスト4、今年は春季大会でベスト8と継続して県内上位に食い込んでいるので、さらに高みを目指して進んでいきます！

硬式野球部公式Instagram: sumire_baseball



バレーボール部

『日々感謝』を合言葉に、3年生2名、2年生4名、1年生7名で活動しています。バレーボールだけでなく、あいさつや礼儀、普段の生活を大切に、応援されるチームであるよう努めています。今年度は週1回、バレーボールクリニックを開催しており、中学生と一緒に基本を確認しながら練習しています。インターハイ県予選はベスト8でしたが、春高予選に向けて、より一層力を入れて練習していきます。応援よろしくお願いします。

バレー部公式Instagram: sumire_vollerballteam



女子硬式野球部

今年度から新しく創設された女子硬式野球部は、1年生13名でスタートしました！1期生らしく、しがたん女子野球部のカラーをつくっていきます。3年生の夏、「甲子園球場での決勝」という目標に向かって、日々練習に取り組んでいます。部活動だけでなく、野球を通じて人間性を磨き、「応援されるチーム(人)」を目指します。



卓球部

「考える卓球」をテーマに、日々練習に励んでいます。今年度の春季総体では、男子学校対抗・男子シングルス・男子ダブルスと女子ダブルスの計4種目で近畿大会出場を果たしました。卓球ができる環境に感謝し、卓球の技術向上はもちろんのこと、対外試合を通じて自分の課題と向き合い、乗り越える力をつけ、さらなる活躍と人間的成長を目指して頑張ります。詳しい活動内容はInstagramをご覧ください。

卓球部公式Instagram: sjchs_ttc



サッカー部

サッカー部は現在部員が急増しまして、部員26名(マネージャー5名)在籍しております。実力はまだまだ発展途上ですが、ひとりひとりが一生懸命な爽やかなクラブになりつつあります。応援よろしくお願いいたします。



陸上競技部

陸上競技部は、個人種目・リレー、駅伝種目ともに、近畿大会・全国大会出場を目標に日々の練習に取り組んでいます。

陸上競技を通して、感謝の気持ちを忘れずに、仲間とともに成長し、挨拶やマナーなどの規範意識を身につけ、学業と部活動の両立を目指しています。

今後、よりよい成績を収められるよう、日々努力して参りますので、応援よろしくお願いいたします。

陸上部公式Instagram: sumire_trackandfield



書道部

書道部は、3年生3名、2年生3名の計6名で活動しています。各種大会や書道展などへの出展を目指し、精力的に活動しています。今年度は、「わたSHIGAが輝く国スポ・障スポ」のリハーサル大会で使用される「のぼり旗」の製作を行うなど、活躍の場をさらに広げています。

日々の活動では、作品の製作を通じて「自己と向き合う力」を養うことを大切に、湖嶺祭の書道パフォーマンスへの取り組みを通じ、1つの作品を作り上げる喜びを部員で分かち合っています。



ダンス同好会

ダンス同好会です！私たちは、「みんなで一つの大きな作品を作り上げて、達成感を味わおう」「観ている人に感動を与え、ダンスの楽しさを感じてもらおう」の2つを目標に掲げて活動しています。今は、9月の文化祭にむけて練習に励んでいます。

ダンス同好会 Instagram: sumire_sjchs_dance



剣道部

建学の精神「心技一如」の精神のもと、県大会優勝、全国大会、近畿大会出場を目標に日々稽古に励んでいます。春季総体では女子団体として勝利し、初の近畿大会出場を勝ち取りました。これから文武両道で精進して参ります。応援よろしくお願いします。



e-sports 研究会

現在、e-sports研究会は部員40名ほどで活動しています。活動は土日を除いて毎日行っていますが、それぞれの活動可能日に応じてシフト制で活動しています。雰囲気もよく、部員同士で攻略のアドバイスをし合いながら、大会で1つでも多く勝てるよう日々取り組んでいます。

パソコンゲームをはじめ、Switchのゲームも扱っています。パソコンゲームのタイトルは、フォートナイトとヴァロラント。Switchのタイトルは、主に大乱闘スマッシュブラザーズとスプラトゥーンを行っています。初心者の人でも楽しんでもらえるような環境も整っているため、「ゲームは好きだけど大会に出場したりするような自信がない」、「興味はあるけど、ゲームをあまりやったことがない」という人も大歓迎です。

e-sports 研究会 Instagram: sumire_esports



生徒広報スタッフ『youth』

生徒広報スタッフ『Youth』は、部活動や生徒会とはまた少し違う、学校PR活動専門の組織です！オープンスクールの校舎案内ツアーや私学説明会での説明など、中学生に滋賀短のことを発信・PRをする活動をしています。国スポ競技別リハーサル大会の補助員などといった、校外ボランティア活動にも積極的に参加しています。私たちのInstagramにも、日頃の活動の様子を発信していますので是非ご覧ください！



広報スタッフ公式 Instagram: sjchs_youth

ECC

創設3年目のECC部では英会話の上達を目指し日々活動しています。英会話だけではなく、スピーチコンテストや英検などにも積極的に取り組んでいます。卒業後、世界で活躍するための土台を築いています。



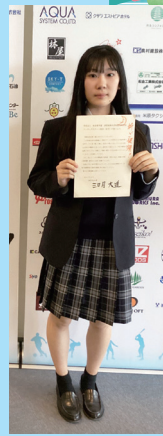
校内部活動以外で活躍する生徒たち

フィギュアスケート

現在2年生1名、3年生2名が活動しています。

2年2組丹羽彩華さんが、第79回スポーツ大会冬季競技強化指定選手に選ばれました。

写真は6月7日にピアザ淡海で行われた、強化指定選手認定式の会場で写したものです。丹羽さんが手にしているのは、彼女が今年1月のインターハイ（茨城県）に出場した際に、三日月知事から三輪さんに贈られてきた激励文です。



水 泳

現在1年生2名が活動しています。

1年3組北村雅さんが、春季総体

女子100m背泳ぎ 3位

近畿大会予選にて

女子50m自由形 6位

女子100m背泳ぎ 4位に

入賞したため、両種目で7月22日～24日に兵庫県神戸市で行われる近畿大会に出場します。



高校総体の結果報告

	春季総体(団体)	春季総体(個人)	近畿大会	全国高校総体
女子バスケットボール部	3位	優秀選手：國松咲那	出場 1回戦敗退	
バドミントン部(男子)	オープン参加	ダブルス 山根魁斗-杉岡拓飛 出場 シングルス 杉岡拓飛 3回戦 山根魁斗 2回戦		
バドミントン部(女子)	優勝	ダブルス 山名彩心-奥谷 陽 優勝 田中美吹-西谷柚奈 準優勝 天野祐希-山田唯葉 第3位 岡本真心-川野萌純 第3位 シングルス 山名彩心 優勝 天野祐希 第3位 田中美吹 ベスト8 折井真彩 ベスト8		団体出場 ダブルス 山名-奥谷ペア 田中-西谷ペア シングルス 山名彩心
バレーボール部	ベスト8			
陸上競技部		入賞 井上絢仁 400m 2位 安楽宝児 200m 5位 井上絢仁 200m 7位 辻野早香 3000m 8位 川畑日菜多 やり投 8位	井上絢仁 400m 安楽宝児 200m	
剣道部(男子)	2回戦敗退			
剣道部(女子)	ベスト8	脇野 琴星 ベスト8	出場	
卓球部(男子)	学校対抗 ベスト8	ダブルス 北村-山本ペア ベスト16 シングルス 山本光来 ベスト16	ダブルス 北村-山本ペア シングルス 山本光来	
卓球部(女子)		ダブルス 山本-本部ペア ベスト32	ダブルス 山本-本部ペア	
ソフトボール部	ベスト8			
男子硬式野球部	令和6年度春季近畿地区 高等学校野球滋賀大会 ベスト8			
フィギュアスケート		丹羽彩華 第79回スポーツ大会 冬季競技強化指定選手に選ばれる		
水泳		北村雅 女子 100m背泳ぎ 3位	北村雅 女子 100m背泳ぎ 女子 50m自由形	

高校生活スタート

第一学年主任 原田 翔



いよいよ高校生活がスタートしました。まずは、「仲間づくり」をテーマに校外学習を行いました。四月一日(木)はBSCで、クラス内での交流を中心にキャック体験やチームビルディングを行いました。天候が心配されましたが、みんなが心配されま

したが、みんな積極的に参加し、それぞれが元気づけられました。四月十五日(月)は、地域の清掃を行いながら、大津港を目指しました。大津港からは大型客船ビアンカに乗船し、約一時間半のびわ湖クルーズを楽しみました。乗船中は、クラスを越えての交流ができるように船上ミッションを行ったり、クラス内の交流のために人間知恵の輪を行いました。入学当初は、人との関わり方に不安を抱えている中で、学校の行事で、少し心配なところがありましたが、みんながいい表情で活動している姿を見ることができ、本当によかったです。多感な高校生たちには、これから何度も悩むことや不安になることがあると思います。それを、仲間とともに協力しながら解決策を見つけることに期待します。また、生徒がよりよい高校生活を過ごせるよう、全力でサポートしていききたいと思います。今後ともよろしく願っています。



第2学年が始まって

第二学年主任 乙須 一心

四月の初めにⅡ類は、希望ヶ丘文化公園青年の城にて二泊三日の勉強合宿を行いました。自学自習を目標に、集中した面持ちで仲間とともに



に真剣に取り組む姿が見られました。Ⅰ類は校外研修で名古屋に行き、班別研修を行いました。あまり知らない土地での研修でしたが、様々な場所に行き良い刺激を受けてくれたと思います。次の日は、コース別の校外研修となり、総合進学コースは大津市歴史博物館、生活デザインコースはローザンベリー多和田、スポーツ健康コースはびわこ成蹊スポーツ大学に行きました。それぞれに初めてのコースでの学習となりましたが、良い一日を過ごしてくれたと思っています。第二学年では、湖嶺祭体育祭、文化祭を大切にしながら、最大の学年行事である海外研修旅行に取り組んでいきます。日々の生活を大切に、それぞれの行事が貴重な体験となり、ますよう生徒とともに学んでいきたいと思っています。また、次年度は自分の進路実現に向けて挑戦する年です。将来のことも視野にいれながら生活していくようサポートしていきたいと考えています。今後ともよろしく願っています。



卒業学年として：

第三学年主任 渡邊 雅子

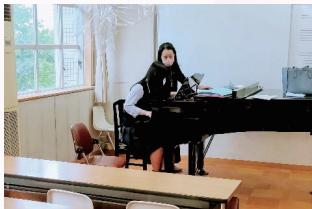
新カリキュラム・新コース制の第一期生が、とうとう卒業学年になりました。これまで積み上げてきた経験を糧に、各々が進路実現に向けて動き出しています。

四月には、類型・コース別研修に加え、学年全体行事として大津プリンスホテルで、「テーブルマナー講座」を実施しました。カトラリーの使い方を学びながらコース料理を食べ、緊張しながらも、穏やかな時間を過ごしました。湖嶺祭(体育祭)に向け、皆で練習をし、統一感のあるパフォーマンスを発表しました。入学時にはまだまだ手探りだった「人との繋がり」に制限がなくなり、様々なコミュニケーションを築きながら、高校生活最後の〇〇に全力で取り組んでいます。生徒たちが胸を張って三月に卒業式を迎えられるよう、学年担任一同、指導していきます。



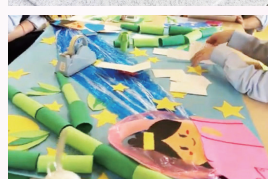
普通科Ⅰ類コース

生活デザインコース



生活デザインコースは、家庭科の中でも特に食と保育の分野に関する学びを深めることができるコースです。体験的な授業を通して、保育や食分野の基礎知識を身につけることを目標としています。保育分野では、今年度から3年生の授業で「ピアノ実習」がスタートしました。週に1回、短期大学にてレベル別に分かれて音楽に関する全体授業と、1人15分程度のピアノの個人レッスンに取り組んでいます。初心者でも、楽譜の読み方を基礎から学び、少しずつピアノが弾けるようになってきているため、一人ひとり上達を実感しています。

また、食分野の実習では、田植えや基本的な調理方法を学ぶなど、普段ではなかなか体験できない様々な活動を通して、食の大切さを学んでいます。このように、生活デザインコースでは実習が豊富なため、子どもや食に関わる仕事に必要な技術と自立するために必要な生活力が身につけられます。



スポーツ健康コース



本コースでは「する」「みる」「ささえる」3つの視点からスポーツの魅力について学びます。様々な体験的な学びを通じて、自分に合ったスポーツとのかかわり方を見つけることができるのが特徴です。1学期に行った2・3年生合同のスポ健マッチは3年生が主体となり計画し取り組み大いに盛り上がりました。様々なスポーツ活動を通じて「スポーツのある未来づくり」をコンセプトに一人一人が主体的に学んでいきます。



総合進学コース



総合進学コースには、地域にあるものを教育素材にした体験的な学びをおこなう授業があります。2年生の「社会探究」では、大津のまち散策を通して発見したことや興味をもったことを互いに発表し合います。3年生の「コース別探究」では、2年生での経験を踏まえ、地域にあるものを題材に、それぞれの進路希望に沿って個人でテーマを設定して学びを深めていきます。今年の3年生の立てたテーマは種々様々ですが、例を挙げると、SDGsの取り組みに力を入れている企業の社長にインタビューを申し込んで直接話を聞いた生徒や、琵琶湖疎水の構造と歴史を徹底的に調べるため自主的に京都にある資料館まで足を運んだ生徒などが出てきました。2学期には、各自でそうした学習をまとめて、卒業発表をおこなう計画をしています。



 1年所属・生活指導部 たしま ゆう 田島 優 担当教科 国語 クラブ 男子・女子ソフトテニス	 1年所属・生活指導部 しがき けんいち 志垣 健一 担当教科 数学 クラブ 卓球・校内塾	 1年所属・募集企画部 ほうき じゅん 保木 淳 担当教科 地歴公民 クラブ 男子硬式野球
 2年所属・生活指導部 いむら なおき 今村 直貴 担当教科 地歴公民 クラブ バドミントン	 2年所属・募集企画部 きべ はるか 木部 遥 担当教科 理科 クラブ 女子ソフトテニス・校内塾	 2年所属・生活指導部 たなか こうき 田中 航希 担当教科 地歴 クラブ サッカー・男子硬式野球
 2年所属・教育総務部 やすだ なおき 安田 直紀 担当教科 英語 クラブ 軽音楽	 2年所属・進路指導部 さはら こうたろう 佐原 好太郎 担当教科 英語 クラブ 剣道	 2年所属・進路指導部 まつなが りょう 松永 稜 担当教科 英語 クラブ 校内塾
 3年所属・教育総務部 おかわ まさゆき 大川 雅之 担当教科 英語 クラブ イラスト・校内塾	 3年所属・進路指導部主任 かとう ようすけ 加藤 陽介 担当教科 地歴公民 クラブ ダンス同好会	 3年所属・進路指導部 なかがわ たくむ 中川 拓夢 担当教科 地歴公民 クラブ 男子バスケットボール・校内塾
 募集企画部主任 かんばら ひろと 神原 啓人 担当教科 数学 クラブ バドミントン	 教育総務部主任 ただ こうへい 多田 耕平 担当教科 理科 クラブ eスポーツ研究会	 生活指導部主任 みずの さとる 水野 駿 担当教科 保健体育 クラブ 男子硬式野球
 募集企画部 あわたに かすか 栗谷 春日 担当教科 英語 クラブ ECC・茶道	 養護・教育総務部 さわ ざつき 澤 さつき	非常勤講師 かくい よしのぶ 角井 良暢 担当教科 国語・情報
非常勤講師 しちり えりな 七里 依利奈 担当教科 国語	非常勤講師 やまもと ひであき 山元 英明 担当教科 地歴公民	非常勤講師 わたなべ きょうこ 渡部 恭子 担当教科 理科
非常勤講師 さわ ひろかず 澤 宏一 担当教科 英語	非常勤講師 つじ りつこ 辻 律子 担当教科 家庭・芸術	非常勤講師 なくら ちえこ 名倉 千栄子 担当教科 家庭
非常勤講師 ほりむら 堀村 いずみ 担当教科 芸術	非常勤講師 やすなが ときな 安永 時名 担当教科 芸術	スポーツ えみ りょうすけ 江見 良輔
ALT Nigel Cairns 担当教科 英語	伝統文化 こづか さなえ 小塚 早苗	事務部・係長 いけだ たかひこ 池田 貴彦
事務部 かすの ひろえ 数野 裕恵	事務部 まつい ともゆき 松井 智之	事務部 ゆうや ともよ 湯谷 智代



先生紹介



校長
こばやし まさひこ
小林 昌彦



教頭
きたはら さとし
北原 聡
クラブ 女子バスケットボール



事務次長
にしむら ひさし
西村 尚



主幹教諭・募集企画部長
おくだ ひろのぶ
奥田 浩信
担当教科 国語
クラブ バレーボール



1学年主任
はらだ しょう
原田 翔
担当教科 理科
クラブ ソフトボール



1年1組
さわ けんいち
澤 健一
担当教科 英語
クラブ 軽音楽・Youth



1年2組
たち の ちなみ
立野 智奈美
担当教科 英語
クラブ ダンス同好会



1年3組
もんち まさき
門地 正喜
担当教科 英語
クラブ ECC



1年4組
すぎもと かんや
杉本 侃哉
担当教科 数学・情報
クラブ eスポーツ研究会



1年5組
おがわ まゆき
小川 真幸
担当教科 家庭
クラブ 家庭・イラスト



1年6組
まつおか さとし
松岡 悟史
担当教科 保健体育
クラブ 陸上競技



1年7組
やすだ たくと
安田 拓人
担当教科 地歴公民
クラブ 書道・吹奏楽・eスポーツ研究会



2学年主任
おとす いっしん
乙須 一心
担当教科 保健体育
クラブ 剣道



2年1組
まつばら ゆりか
松原 由莉佳
担当教科 国語
クラブ 華道・校内塾



2年2組
おかだ たくま
岡田 拓馬
担当教科 数学
クラブ 男子ソフトテニス



2年3組
たかくら みなみ
高倉 美波
担当教科 国語
クラブ バレーボール



2年4組
おおばやし ようへい
大林 洋平
担当教科 地歴公民
クラブ サッカー



2年5組
い の ともみ
生野 智美
担当教科 理科
クラブ 吹奏楽



2年6組
さとう しょうや
佐藤 彰哉
担当教科 保健体育
クラブ 女子硬式野球



2年7組
なか がき なるふみ
中垣 成史
担当教科 数学
クラブ 陸上競技



2年8組
いのう え
井上 やよい
担当教科 家庭
クラブ 家庭・書道



3学年主任
わたなべ まさこ
渡邊 雅子
担当教科 国語
クラブ 茶道



3年1組
おくむら ゆうき
岡村 祐希
担当教科 数学
クラブ 吹奏楽



3年2組
よこい ともや
横井 智也
担当教科 数学
クラブ 校内塾



3年3組
つじ なおき
辻 直樹
担当教科 国語
クラブ 校内塾



3年4組
たかはし てっぺい
高橋 哲平
担当教科 保健体育
クラブ ソフトボール



3年5組
ひらの けいいちろう
平野 桂一郎
担当教科 保健体育
クラブ 男子硬式野球



3年6組
おき ももこ
隠岐 桃子
担当教科 家庭
クラブ 男子バスケットボール



3年7組
おかもと しょうま
岡本 翔真
担当教科 英語
クラブ 女子ソフトテニス・校内塾



1年所属・教育総務部
さ さ き りんけい
佐々木 琳慧
担当教科 国語
クラブ 水泳・フィギュアスケート



1年所属・教育総務部
おかの はやと
岡野 隼
担当教科 地歴公民
クラブ 女子硬式野球



1年所属・進路指導部
いわた いっせい
岩田 唯誠
担当教科 英語
クラブ 男子硬式野球



1年所属・募集企画部
わたなべ わか
渡邊 和香
担当教科 保健体育
クラブ 女子バスケットボール

2023(令和5)年度

[2024年3月31日時点]

滋賀短期大学附属高等学校進路実績(のべ合格数)

(過年度生含む)

地域	四年制大学(国公立)	合格数
滋賀	滋賀大学	1

地域	四年制大学(私立)	合格数
----	-----------	-----

滋賀	聖泉大学	1
	長浜バイオ大学	1
	びわこ学院大学	1
	びわこ成蹊スポーツ大学	1
	びわこリハビリテーション専門職大学	2
京都	大谷大学	44
	京都医療科学大学	1
	京都外国語大学	4
	京都芸術大学	2
	京都光華女子大学	5
	京都産業大学	22
	京都女子大学	3
	京都精華大学	5
	京都先端科学大学	4
	京都橘大学	75
	京都ノートルダム女子大学	2
	京都文教大学	7
	同志社女子大学	1
	花園大学	4
	佛教大学	46
	明治国際医療大学	1
	立命館大学	2
大阪	龍谷大学	26
	藍野大学	1
	追手門学院大学	4
	大阪学院大学	5
	大阪産業大学	1
	大阪成蹊大学	2
	大阪電気通信大学	6
	大阪人間科学大学	3
	関西大学	10
	関西医科大学	1
	関西外国語大学	17
	四天王寺大学	1
	摂南大学	5
	阪南大学	1
	森ノ宮医療大学	1
兵庫	関西学院大学	3
	神戸親和大学	1
	宝塚医療大学	1
	武庫川女子大学	2
奈良	奈良大学	4
三重	皇学館大学	2
愛知	愛知学院大学	1
	中部大学	1
	名古屋女子大学	1
東京	順天堂大学	1
	専修大学	1
	拓殖大学	1
四年制大学計		338

地域	短期大学	合格数
滋賀	滋賀短期大学	42
京都	華頂短期大学	1
	京都経済短期大学	1
	京都光華女大短期大学	1
	京都文教短期大学	2
大阪	関西外国語大学短期大学部	5
短期大学計		52

地域	看護専門学校	合格数
滋賀	草津看護専門学校	2
	甲賀看護専門学校	1
	滋賀県堅田看護専門学校	1
	滋賀県済生会看護専門学校	1
	滋賀県立総合保健専門学校	1
京都	洛和会京都厚生学校	4
看護専門学校計		10

地域	その他専門学校	合格数
滋賀	滋賀県立総合保健専門学校(歯科衛生)	1
	大原簿記ビジネス公務員専門学校京都校	1
京都	京都医療専門学校	6
	京都芸術デザイン専門学校	3
	京都建築大学校	1
	京都歯科医療技術専門学校	1
	京都デザイン＆テクノロジー専門学校	1
	京都伝統工芸大学校	1
	京都動物専門学校	1
	京都理容美容専修学校	5
	YIC京都ビューティ専門学校	2
	YIC京都ベイト総合専門学校	1
大阪	ECC国際外語専門学校	1
	上田安子服飾専門学校	1
	大阪ビジネスカレッジ専門学校	1
	大阪ビューティーアート専門学校	1
	ビジュアルアーツ専門学校	1
	放送芸術学院専門学校	1
	麗正社スポーツ専門学校北大阪校	1
奈良	奈良保育学院	1
愛知	トヨタ自動車大学校	1
その他専門学校計		33

地域	就職	合格数
滋賀	株式会社 Alex cosmetic japan	1
	株式会社 一雅	1
福岡	関西レコードマネジメント株式会社	1
就職計		3



昨年度進路実績の紹介

進路指導部主任 加藤 陽介

今春の卒業生の進路実績の要点を、簡条書きにして述べていきたいと思います。

● 滋賀短期大学への進学者数が、5年ぶりに40名に届きました。25年4月より滋賀短期大学は、幼児教育学科とデジタルライフビジネス学科(DLB)の2学科編成となります。ビジネスコミュニケーション学科と生活学科がDLBに組み入れられる形の変更です。

● 佛教大、京都橘大をはじめとする中堅私大の合格数が伸び、過去最多を更新しました。昨年度、本校から進学した卒業生の多い大学は、京都橘(17名)、佛教(12名)、龍谷(9名)、大谷(9名)、京都産業(7名)の順で、この5校だけで大学進学者全体の44%にのびりました。大学選択の集中化が起きているようです。

● 関西大学の合格数が2ケタになりました。また、卒業式を過ぎたあとに実施される一般選抜後期試験を受験したひとが10名(実数)を超え、最後まであきらめず、受験生の存在感が、学校のなかでいっそう高まっています。

さて、今年5月には、第三学年を対象にした進路説明会を初めて校外の施設へピアザ淡海にて実施しました。当日の分科会では、50を超える学校の入試担当者が集い、保護者さまとお子さまと一緒に説明ブースを回り、席率は3分の2を超

2023年度
四年制大学進学者の学問領域内訳

社会科学(経済、経営、法、社会等)	44人
外国語・国際(大学)	16人
人文科学	13人
児童・保育(大学)	8人
理学・作業・放射線・福祉	8人
心理学	7人
福祉(大学)	5人
健康・スポーツ(大学)	5人
理系(理・工・農・薬)	5人
芸術(大学)	3人
看護(大学)	2人
管理栄養(大学)	2人
教育(小学生以上)	1人
情報(大学)	1人
建築・インテリア(大学)	1人
家政・生活科学	0人

え、盛況のうちに終えました。改めて本校における進学意欲の高まりを感じた次第です。お子さまが自分にふさわしい進路選択ができるよう、進路指導部は引き続き支援・指導に邁進してまいります。今後ともご協力お願いいたします。

校内塾

2016年に発足した校内塾は今年で9年目をむかえています。当初の塾生数は43名と学年の20%未満でした。現在塾生は70名おり、学年の30%を上回っています。塾生たちは、学力重視型入試の突破することを目指して、日々勉強に励んでいます。校内塾がはじまって以来、本校では学力重視型入試への挑戦者が年々増えてきた一方で、今や学力試験を問う入試を通して合格を勝ち取る生徒の数は全国的に少数派となっています。実際、昨年度実施された大学入試共通テストの志願者は約49万人となり、1992年の大学入試センター試験以来、32年ぶりに50万人を下回りました。旺文社集計によると、一般選抜による入学者数の割合は49.0%(2016年度)、46.8%(2018年度)と減少が続く、コロナ禍の影響を受けた2021年度では41.4%、2023年度は39.4%と4割を切る状況となっています。12月までに入試を終える「総合型選抜」や「学校推薦型選抜」を選択する生徒が増加したことによるものです。そのような潮流の中、合格通知を掴み取ることに以上、受験勉強を通して得た唯一無二の経験こそが、今後の生徒の人生において大きな糧になると校内塾は考えています。

校内塾の目的は単に成績を上げて大学入試を突破することだけを目標に掲げているものではありません。受験勉強に捧げ

る1年、奮闘しながら気づくことはたくさんあります。例えば、努力を続けることがいかに大変か。努力を続けることがいかに幸せか。そして、努力を続けることがいかに恵まれていることなのか。自己理解と他者理解を深める貴重な経験を目下塾生は享受しているのだと考えています。受験の道を歩むのは我々教員ではなく、もちろん保護者の皆様でもなく、他ならぬお子様自身です。とはいえ、まだまだ不安定な時期であることには違いありません。時には励ましながら、時には叱咤しながら、時には背中を押しながら我々教員は伴走者として学習面・メンタル面ともにサポートしていく所存です。末筆ではございますが、保護者の方のご理解とご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。

